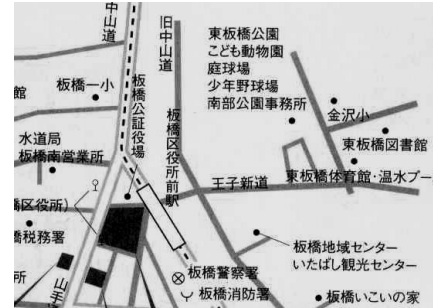


## 剣道 三段以下審査会の開催について

板橋区剣道連盟  
会長 石井啓三郎

- 開催日時 平成31年5月19日(日)  
午前10時00分開始(開場9時00分)
- 開催場所 **板橋区立東板橋体育館** 板橋区加賀1-10-51  
[都営地下鉄三田線]板橋区役所前駅下車 徒歩7分
- 審査内容 剣道 三段以下の審査



- 剣道実技
- 日本剣道形  
初段：太刀の形 一本目から三本目まで  
二段：太刀の形 一本目から五本目まで  
三段：太刀の形 七本

**(3) 学科試験 各段位別に指定解答用紙に3問全て解答すること。**

- 審査資格
  - 平成30年度 板橋区剣道連盟に加入・継続登録手続を終了した者。  
\*未登録者は、申込みと同時に加入登録手続(入会)をすること。  
①入会金は、一般のみ(大学生以上)5,000円とする。  
②登録会費は、下表の板橋区剣道連盟会費(年会費)とする。

**(2) 経過年数・年令**

区分	経過年数資格	年令
初段	一級取得後 3ヶ月以上経過した者	満13歳以上
二段	初段取得後 1年以上経過した者	
三段	二段取得後 2年以上経過した者	

\*称号・段位審査規則の改定により、初段審査資格に学年制限がなくなりました。

**5. 審査費用 (消費税を含む)**

区分	審査料	審査手数料	登録料	登録手数料	板橋区剣道連盟 会費(年)
初段	2,500円	500円	4,500円	500円	* 一般4,000円 * 高校生1,000円または 高体連加盟書コピー * 中学生1,000円
二段	3,600円	500円	6,000円	500円	
三段	5,200円	500円	9,000円	500円	
	申込時に必要		合格時に必要(審査当日)		未加盟者(申込時)

- 申込締切 **平成31年4月14日(日) 13時00分 受付開始**
- 申込場所 **板橋区立小豆沢体育館 1階 第2会議室 ※当日は、区内大会を開催しています。**
- その他
  - 申込用紙の記入は、すべての項目に対して必ず記入すること。
    - 団体名、前段位取得年月日・取得場所は正確に記入すること。
    - 勤務先、学校名・学年は、〇〇区〇〇会社・〇〇学校〇年と所在地を記入すること。
    - 電話番号は連絡が取れる問い合わせ先を記入すること。
    - 詳細事項は、申込み注意事項を参照して下さい。
  - 申込用紙が不足した場合は、実物大にコピーをして下さい。
  - 駐車場に限りがありますので公共の交通機関を利用して下さい。

## 剣道 一級審査会の開催について

板橋区剣道連盟  
会長 石井啓三郎

1. 開催日時 平成31年5月19日(日)  
午前10時00分開始(開場9時00分)
2. 開催場所 **板橋区立東板橋体育館** 板橋区加賀1-10-51  
〔都営地下鉄三田線〕板橋区役所前駅下車 徒歩7分
3. 審査内容 (1) 剣道実技(切り返しおよび実技)  
(2) 木刀による剣道基本技稽古法  
\* 基本1から基本9まで
4. 審査資格 小学6年生以上
5. 審査費用 審査料2,600円 審査手数料100円  
を申込みと同時に納入のこと(消費税を含む)
6. 申込締切 **平成31年4月14日(日) 13時00分 受付開始**
7. 申込場所 **板橋区立小豆沢体育館 1階 第2会議室 ※当日は、区内大会を開催しています。**
8. その他 (1) 申込用紙の記入は、すべての項目に対して必ず記入すること。
  - ① 団体名は正確に記入すること。
  - ② 勤務先、学校名・学年は、〇〇区〇〇会社・学校〇年と所在地を記入すること。
  - ③ 電話番号は連絡が取れる問い合わせ先を記入すること。
  - ④ 詳細事項は、申込み注意事項を参照して下さい。(2) 申込用紙が不足した場合は、実物大にコピーをして下さい。  
(3) 駐車場に限りがありますので公共の交通機関を利用して下さい。



平成31年度 前期 三段以下審査会

＜学 科 試 験 問 題＞

初 段

- A. 次の足さばきを説明しなさい。  
（イ）送り足 （ロ） 歩み足 （ハ） 継ぎ足 （ニ） 開き足
- B. 日本剣道形1本目を説明しなさい。
- C. 剣道のどんな点が好きですか。

二 段

- A. 次のしかけ技について説明しなさい。  
（イ）連続技（二・三段技） （ロ） 払い技 （ハ） ひき技 （ニ） 出ばな技
- B. 木刀による剣道基本技稽古法基本6を説明しなさい。
- C. 打突の好機について説明しなさい。

三 段

- A. 次の応じ技について説明せよ。  
（イ） すりあげ技 （ロ） 返し技 （ハ） 抜き技 （ニ） 打落とし技
- B. 日本剣道形7本目を説明しなさい。
- C. 掛り稽古の必要性について説明しなさい。

解答方法

1. 論文形式で事前に解答を作成し、ホッチキス止をして、受験日に持参すること。
2. 受審番号は当日記入し、審査開始前の受付時にて提出すること。
3. 板橋区剣道連盟が配付したA4版指定解答用紙を使用すること。  
（他の原稿用紙・コピーの用紙は受けません）
4. 各段位別にすべての設問の解答を3枚以上5枚以内まとめ記述すること。

＜日本剣道形試験 審査形＞

初 段 : 太刀の形 一本目から三本目までとする。

二 段 : 太刀の形 一本目から五本目までとする。

三 段 : 太刀の形 七 本